

平成28年4月19日(火)

午前8時30分更新

平成28年熊本地震に係る区の対応方針について

1 支援内容

(1) 人的支援

ア 応急危険度判定士派遣

→墨田区は、派遣要請に対し随時対応

イ 医療関係者派遣

→保健師等の派遣についても、要請に対応できるよう準備中

ウ 墨田区社会福祉協議会による職員派遣

→幹事社協である長崎県社会福祉協議会の現地調査、調整により、各都道府県社協を通じての要請となるため、いつでも対応できるよう準備中。

(2) 物的支援

ア 特別区長会対応

防災担当課長会(幹事区北区)を通じ、調整中

イ 墨田区独自対応(緊急対応)

熊本市から要請のあった食糧、衛生用品等を東京都トラ

ック協会墨田支部の協力(本区職員3名も調整・運搬等支援要員として派遣)のもと、提供した。

①発熱剤付アルファ米セット(1万食、50食1箱×200箱)とそれに対応した水

②粉ミルク(200人分)及びそれに対応した水

③多目的衛生シート(900人分)

④使い捨て用紙パンツ及びショーツ(3,000枚)

⑤生理用品(5,600枚)

※4月18日午後5時に庁舎を出発(4tトラック2台及び区防災課パトロール車1台)した。なお、③~⑤の物資は、本区の「女性の防災対策懇談会」の提言に基づき平成27年度から備蓄を開始した女性や要配慮者への支援対応物資である。

(3) ボランティア

東京都ボランティアセンターからの被災地の情報を社会福祉協議会のHP等で、ボランティアをしたいという方に周知していく。(なお現在は東京都社会福祉協議会を通じて自粛の案内がきている)

2 金銭的支援

(1) 区職員(全職員)での寄付開始 →募金送付先は日本赤十字社

(2) 区民の方への協力依頼

ア 口座開設、義援金募金箱の設置 (次の場所に設置しています。)

区役所:総合案内(1階)、区民活動推進課(14階)

出張所:緑出張所、横川出張所、文花出張所、墨田二丁目出張所、東向島出張所

図書館:ひきふね図書館、緑図書館、立花図書館、八広図書館

コミュニティ会館：梅若橋コミュニティ会館、東駒形コミュニティ会館、
横川コミュニティ会館

その他施設：本所地域プラザBIGSHIPと八広地域プラザ吾嬬の里に設置予定

受付期間：平成28年4月18日（月）から6月30日（木）

募金送付先：日本赤十字社

イ 社会福祉協議会による被災地への資金支援

- ・区民の方からの義援金の受け入れについては、墨田区社会福祉協議会1階のボランティアセンターと2階の社協窓口および、ボランティアセンター分館に4月18日から募金箱を設置する。

募金送付先：共同募金会

3 区内の各種団体による支援活動の動向

(1) 日本ボーイスカウト東京連盟城東地区墨田第3団

錦糸町北口駅前での募金活動実施決定

平成28年4月23日（土）24日（日）

両日とも午後1時～6時

(2) 区内各小中学校

墨田区立錦糸中学校

登校時に学校校門にて募金活動

平成28年4月19日（火）20日（水）

墨田区立両国中学校

有志とボランティア部で校内での募金活動（街頭募金も検討中）

墨田区立両国小学校

4月25日（月）募金の呼びかけ。

26日（火）、27日（水）の登校時に募金。

墨田区立中和小学校

4月25日（月）から募金活動を開始